

所蔵紹介

やなせ先生の作品等

やなせたかし大全

(2013年11月 出版)

やなせ たかし 著 / フレーベル館 出版

「絵本作家」「イラストレーター」「詩人」「編集者」などの活動分野に分類し、多数のカラー作品とともに紹介する。

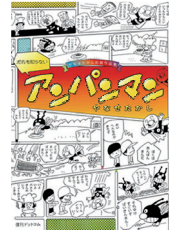


だれも知らないアンパンマン やなせたかし初期作品集

(2016年10月 出版)

やなせ たかし 著 / フレーベル館 出版

だれも知らないエピソードが満載！1976～1982年に、やなせたかしが編集長を務めた『月刊いちごえほん』連載の「アンパンマン」を初単行本化。幻の付録作品「トースター島のなぞ」も収録。



香美市立図書館には、ほかにも関連した所蔵図書が多数あります。市の所蔵検索サービスをご利用いただくか、直接図書館にお越しいただき、気になる図書を探してみてください♪

《図書館の利用案内と所蔵検索》

<https://www.city.kami.lg.jp/soshiki/56/toshokan.html>

香美市立図書館 KAMI CITY LIBRARY KAMILLE かみーる



施設概要

- 開館時間 10時～19時(火・水・木・金) 10時～18時(土・日)
- 休館日 月曜日、毎月第3木曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月4日)
- 蔵書数 約7万冊
- 駐車場 47台(思いやり駐車場2台)
- 駐輪場 45台 / バイク置場 6台
- Wi-Fi 館内利用可能(パスワードが必要)
- バス 市営バス運行(火・木・土(祝日運休)) あけぼの街道線『かみーる』バス停
- 電話番号 53-0301



香美市立図書館「かみーる」では、やなせ先生に関する書籍や絵本作品などを数多く所蔵しています。ぜひ図書館にお越しいただき、ご覧になってみてください。そして、やなせ先生の言葉や思いからヒントを得て、今後の人生に活かしてみても良いかもしれません。

所蔵紹介

やなせ先生関連書籍

人生なんて夢だけど (2005年2月 出版)

やなせ たかし 著・イラスト / フレーベル館 出版

86歳。ぼくの人生は、これから始まる！あるときは漫画家、またあるときは絵本作家、シナリオライター、作詞家、作曲家、歌手、編集者等々。マルチクリエイターやなせたかしの自伝。『中日新聞』等に連載した「この道」に加筆。



オイドル絵っせい 人生、90歳からおもしろい！ (2009年7月 出版)

やなせ たかし 著 / フレーベル館 出版

おれは老人の星なんだ。老いたるアイドル「オイドル」だ！毎日が新鮮な90歳、やなせたかしが日常を綴る。戸田恵子との特別対談も収録。『高知新聞』連載「オイドル絵っせい」から抄録、編集して単行本化。



やなせたかし明日をひらく言葉 (2012年7月 出版)

やなせ たかし 著 / PHP研究所 出版

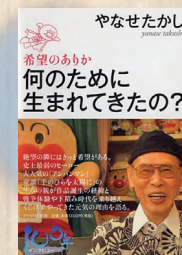
「アンパンマン」「手のひらを太陽に」などで知られている、やなせたかし。幼少期は劣等感に悩み、作品がブレイクしたのは70歳手前と、その人生は順風満帆ではなかった。逆境でも希望を胸に進んできた彼の言葉を精選し紹介する。



何のために生まれてきたの？ 希望のありか (2013年2月 出版)

やなせ たかし 著 / PHP研究所 出版

「アンパンマン」「手のひらを太陽に」の生みの親・やなせたかしが、作品誕生の経緯と、戦争体験や下積み時代を乗り越え、くじけずにやってきた元気の理由を語る。NHKBS「100年インタビュー」の内容をもとに単行本化。



やなせたかし おとうものがたり (2014年9月 出版)

やなせ たかし 詩・画 / フレーベル館 出版

幼くして父を亡くし、母とも離ればなれになった、兄と弟。アンパンマンの作者・やなせたかしが、22歳で戦死した弟・千尋との思い出を詩と絵でつづる。未発表エッセイも収録。



勇気の花がひらくとき やなせたかしとアンパンマンの物語 (2015年10月 出版)

かけはし 梯 久美子 文 / フレーベル館 出版

みんなの笑顔がぼくのしあわせー。「アンパンマン」を生み出した、やなせたかしの伝記。「ぼくが生きる意味はなんだろう？」といつも考え、自分の思いを作品にこめた彼のすがたを描く。

